

LaFerrari

1:8スケール

究極のハイパーカー
究極のパフォーマンス
究極のスタイル

組立ガイド
Pack7

AGORA
MODELS

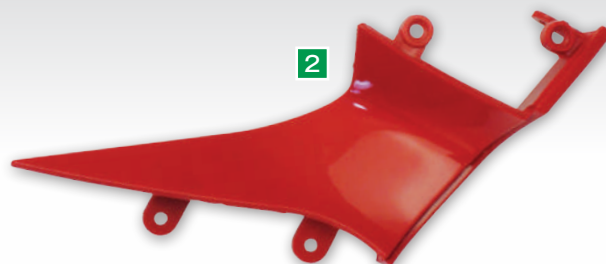
STAGE49 | 左リアサイドパネル

THE REAR LEFT SIDE PANELS

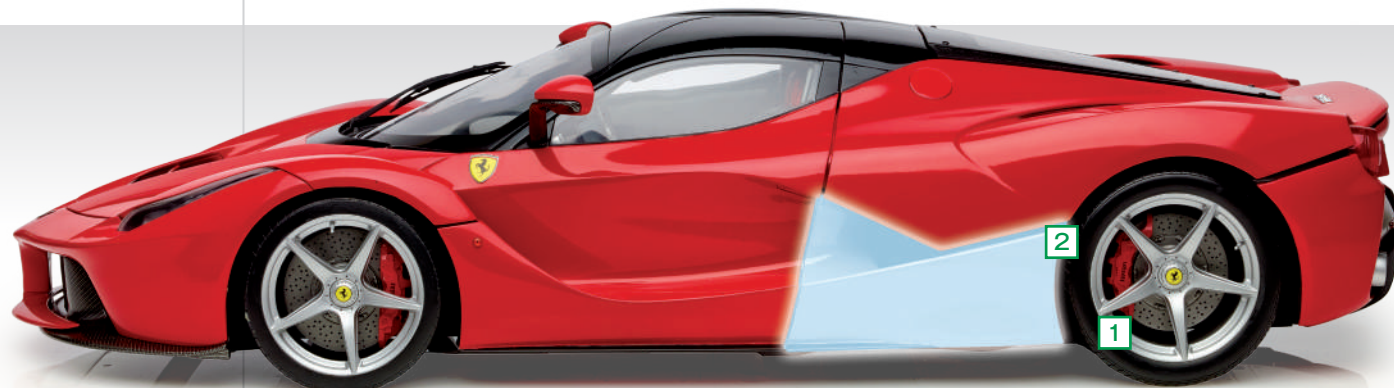
左リアタイヤ近くに
収められたベンチレーションシステムは、
テールに向けてエレガントに流れる
リアサイドパネルに守られています。

PARTSLIST

NO.	名称	数量	素材
1	左リアサイドパネルボトム	1	メタル
2	左リアサイドパネルアッパー	1	ABS
3	タイプHネジ	4	メタル
4	タイプMネジ (STAGE49では使用しません)	2	メタル

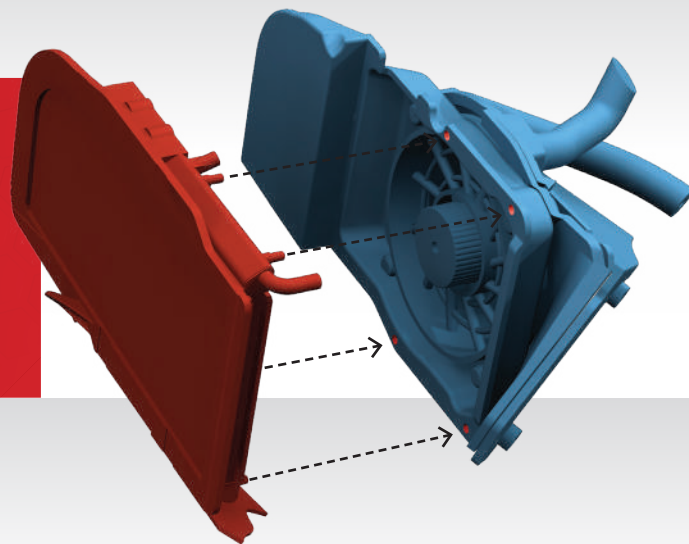


このネジはここでは使用しません。代わりに予備ネジの
タイプEネジ (M2.3×6プラスチック用) をお使いくだ
さい。PACK02のSTAGE10、PACK03の
STAGE20でタイプEネジの予備を供給しています。
また、PACK03のP7にネジの仕様一覧があります。



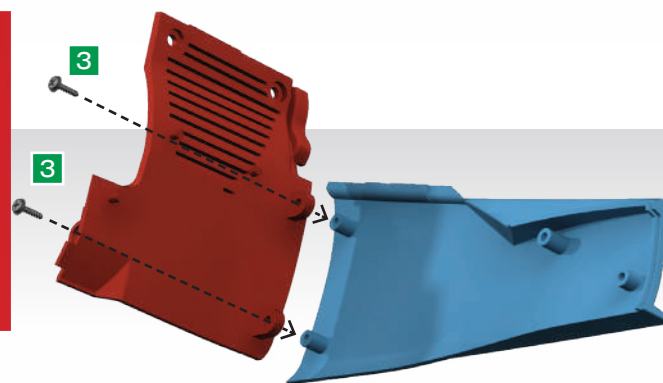
STEP1

STAGE46と47の2つのアッセンブリーを合わせて押し込みます。



STEP2

STAGE48で開梱したカバープレートを、2本のタイプHネジ³で、左リアサイドパネルボトム¹に固定します。



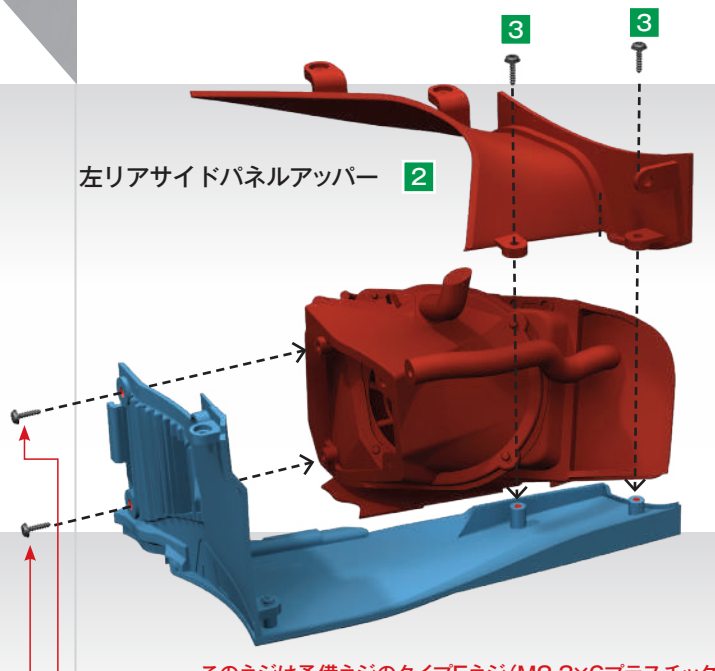
¹ 左リアサイドパネルボトム



STEP3

STEP1と2のアセンブリーを合わせ、画像のように左リアサイドパネルアッパー²を配置します。2本のタイプHネジ³と2本のタイプEネジ(予備ネジを使用)で固定します。

左リアサイドパネルアッパー ²



このネジは予備ネジのタイプEネジ(M2.3×6プラスチック用)をお使いください。PACK02のSTAGE10、PACK03のSTAGE20でタイプEネジの予備を供給しています。また、PACK03のP7にネジ一覧表があります。



STAGE49完了

左リアサイドパネルの組み立てが完了しました。塗装面を傷つけないように保管しておいてください。



THE REAR RIGHT SIDE PANELS

右リアタイヤ近くに
収められたベンチレーションシステムは、
2枚のパーツからなる
リアサイドパネルに守られています。

PARTSLIST

NO.	名称	数量	素材
1	右リアサイドパネルボトム	1	メタル
2	右リアサイドパネルアッパー	1	ABS
3	タイプHネジ	3	メタル
4	タイプMネジ	1	メタル
5	タイプEネジ	2	メタル



1



2



3



4

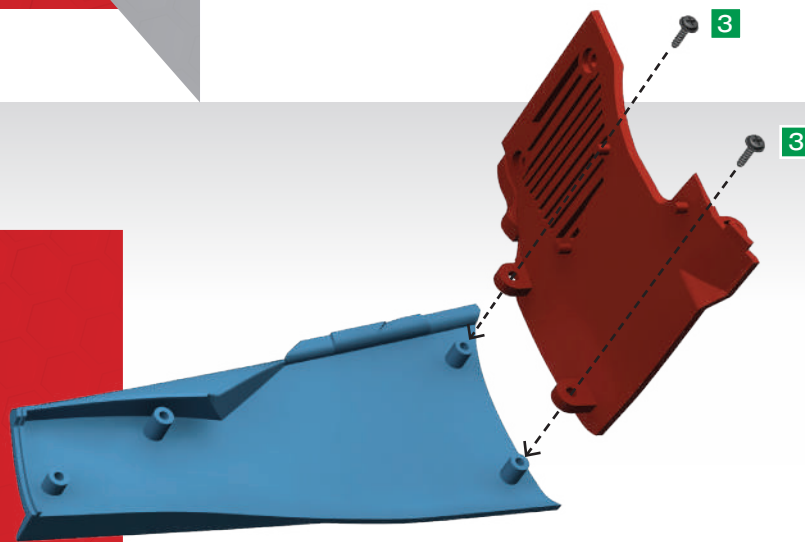


5



STEP1

STAGE46で開梱したカバープレート
ートを、右リアサイドパネルボトム
1に2本のタイプHネジ3で固定
します。

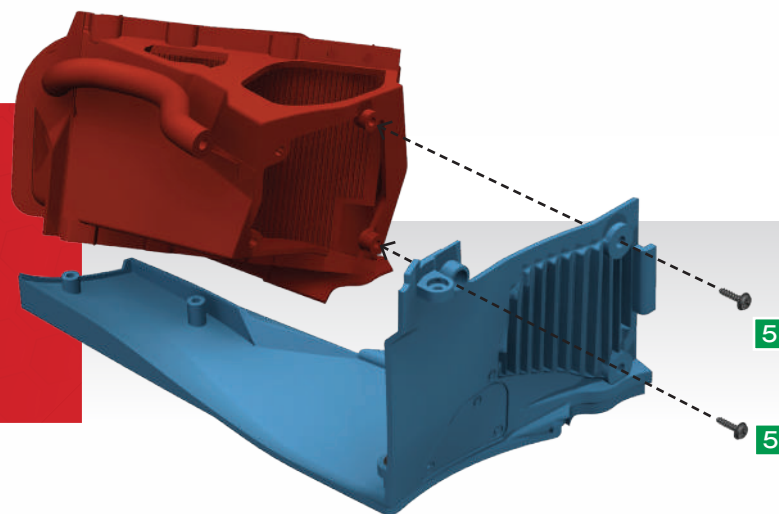


1 右リアサイドパネルボトム



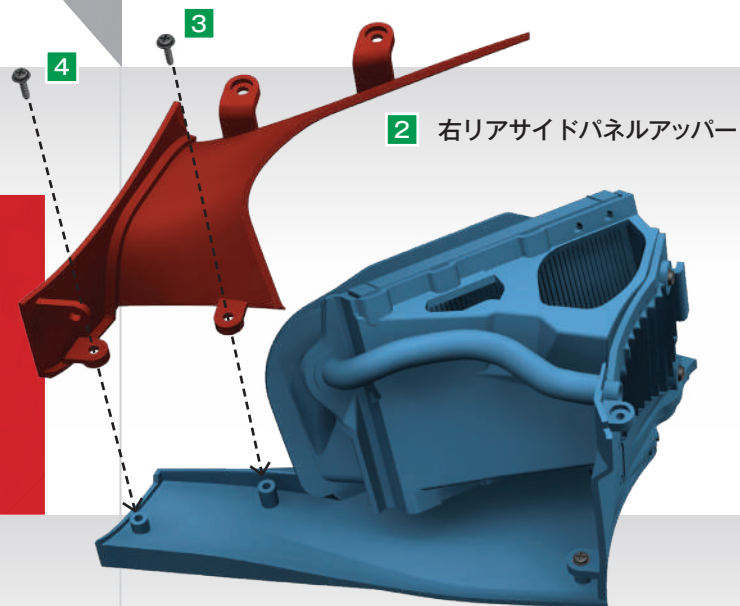
STEP2

STEP1で組み立てたアッセンブリー
に、STAGE48で組み立てたアッセン
ブリーを合わせ、2本のタイプEネジ5
で固定します。



STEP3

STEP2のアッセンブリーに、右リアサイドパネルアッパー²を固定します。タイプHネジ³とタイプMのネジ⁴を使ってください。



2 右リアサイドパネルアッパー



STAGE50完了

左リアサイドパネルの組み立てが完了しました。塗装面を傷つけないように保管しておいてください。



STAGE51 | メインシャーシ
THE MAIN CHASSIS

メインシャーシは剛性や柔軟性だけでなく、
ほかの機械パーツや電気系統を
機能的に取り付けられるように
入念に設計されています。

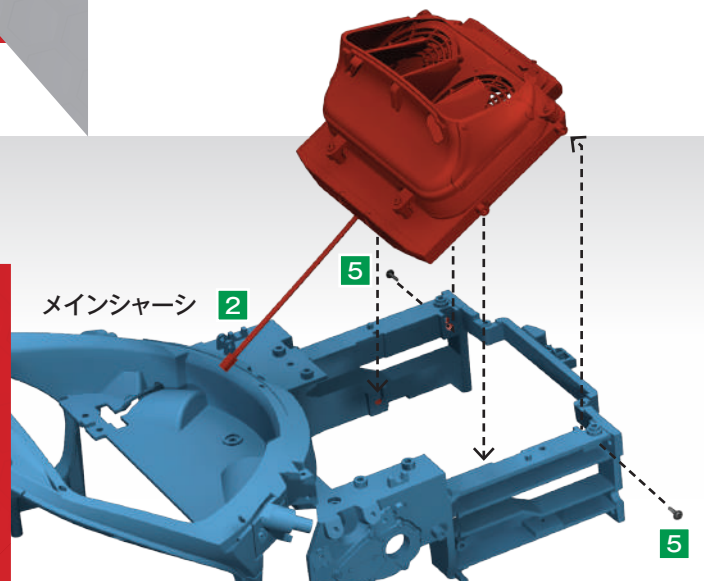
PARTSLIST

NO.	名称	数量	素材
1	フロントプレート	1	ABS
2	メインシャーシ	1	メタル
3	左フロントサイドパネル	1	ABS
4	右フロントサイドパネル	1	ABS
5	タイプEネジ	2	メタル
6	タイプGネジ	6	メタル



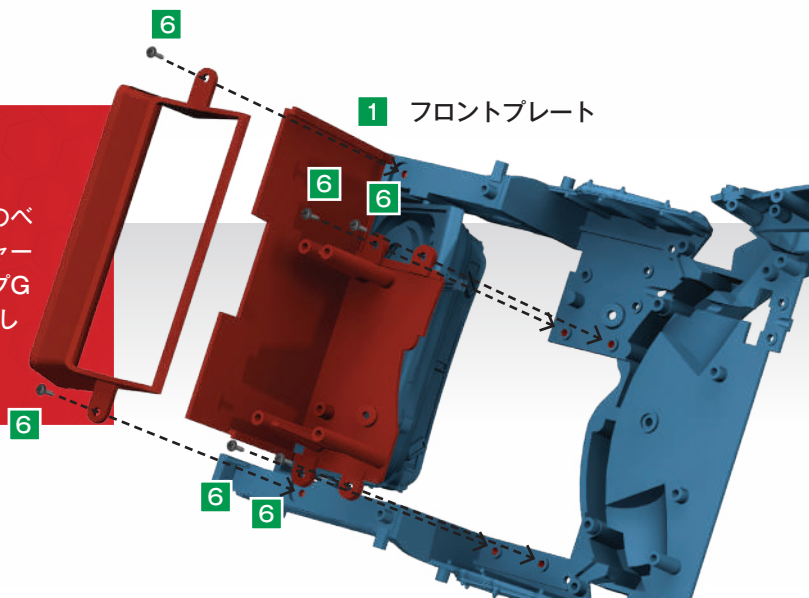
STEP1

STAGE20で組み立てた冷却システムの
アッセンブリーをメインシャーシ²に配置
し、2本のタイプEネジ⁵で固定します。



STEP2

STAGE20で開梱した冷却システムのベ
ースを、2本のタイプGネジ⁶でシャー
シに固定します。続いて4本のタイプG
ネジ⁶でフロントプレート¹を固定し
ます。



STAGE51完了

次のステージでは、メインシャーシにステアリングシステムを組み込みます。左右のサイドパネルは、STAGE54で使用します。

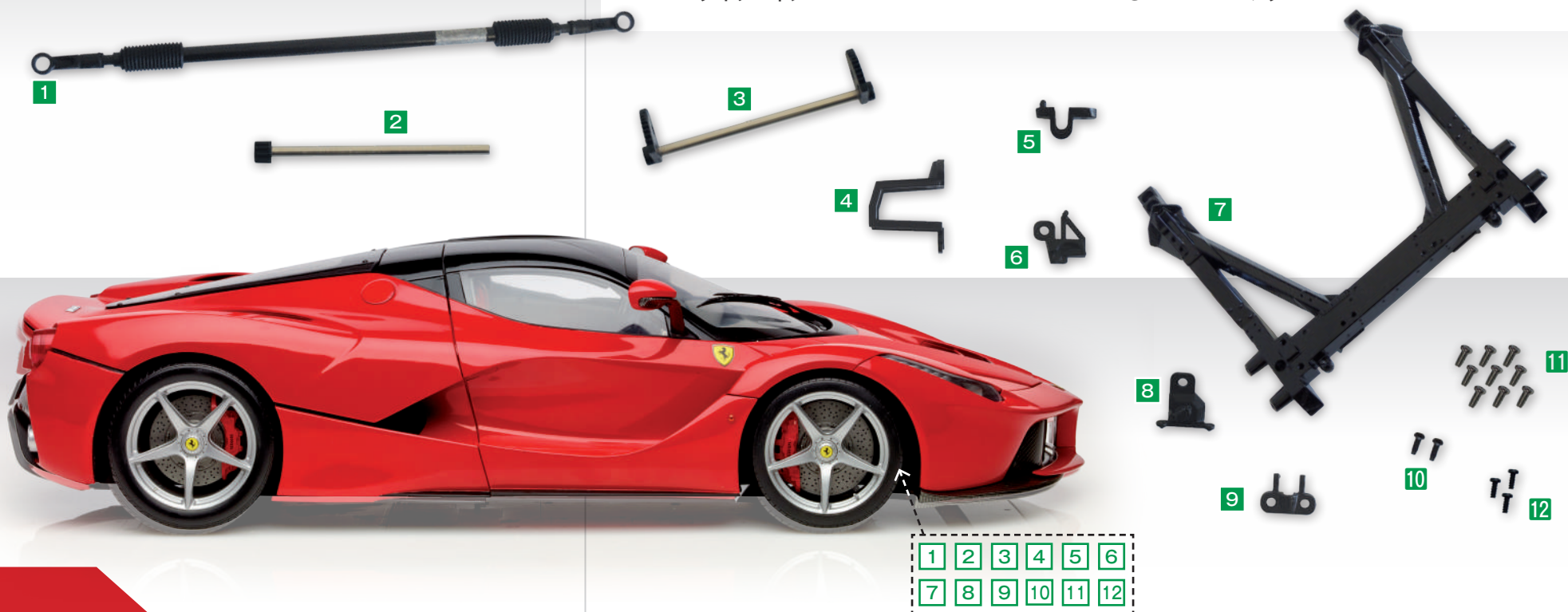


STAGE52 | ステアリングシステム THE STEERING SYSTEM

マラネッロのスポーツカーは、
電動油圧パワーステアリング (EPHS) の
高性能システムを搭載し、
燃費と制御能力を極限まで高めています。

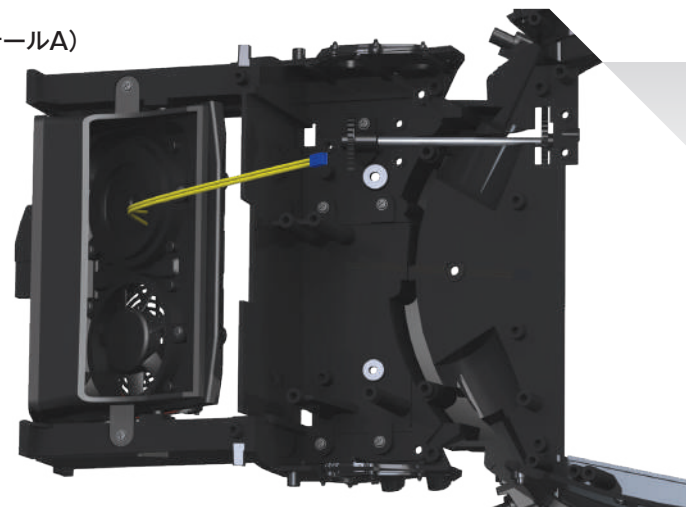
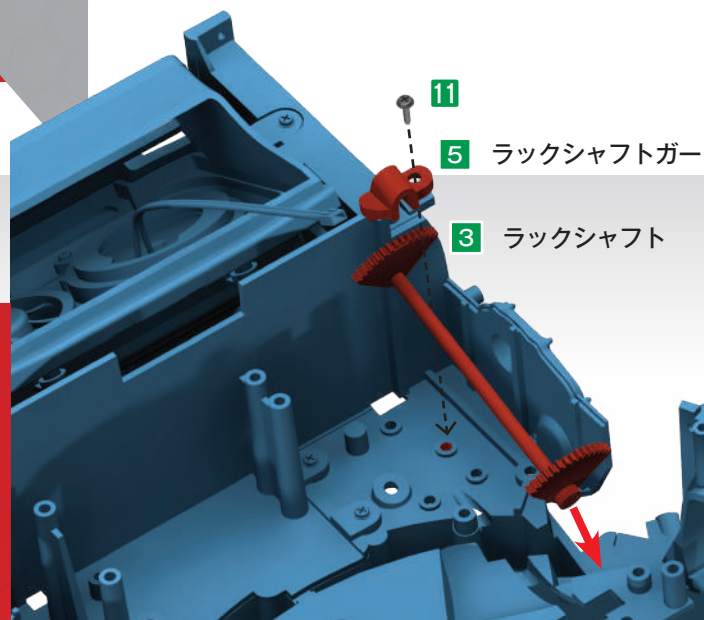
PARTSLIST

NO.	名称	数量	素材
1	ステアリングロッド	1	複合素材
2	ステアリングシャフト	1	メタル+ABS
3	ラックシャフト	1	メタル+ABS
4	ラックシャフトガード	1	ABS
5	ラックシャフトガード (ディテールA)	1	ABS
6	ディテールA	1	ABS
7	アッパーリヤサブフレーム	1	メタル
8	ディテールB	1	ABS
9	ラックシャフトガード (ディテールB)	1	ABS
10	タイプFFネジ	2	メタル
11	タイプGネジ	9	メタル
12	タイプBネジ	3	メタル



STEP1

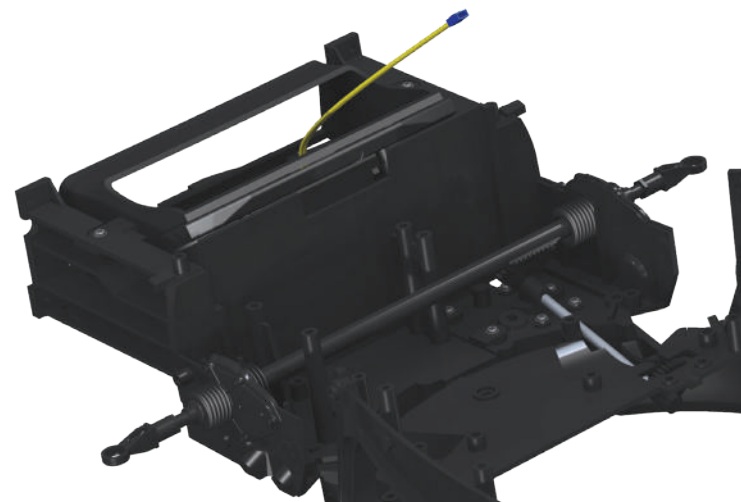
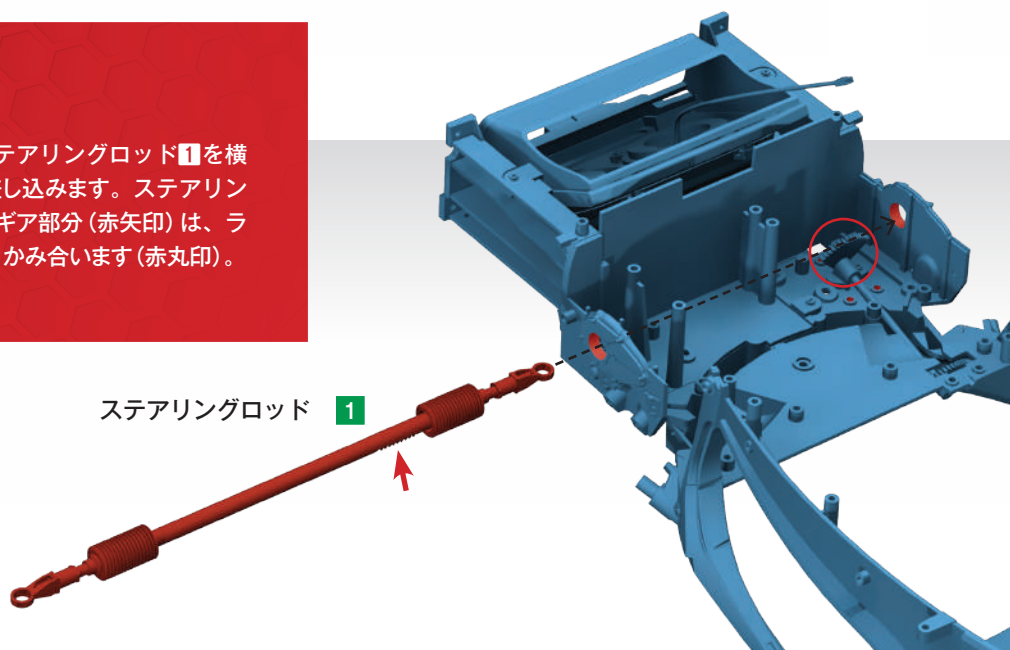
画像のように、ラックシャフト**3**とラックシャフトガード(ディテールA)**5**をメインシャーシに配置します。シャフトの一端はシャーシに差し込みます(赤矢印)。タイプGネジ**11**でラックシャフトガード(ディテールA)を固定します。



STEP2

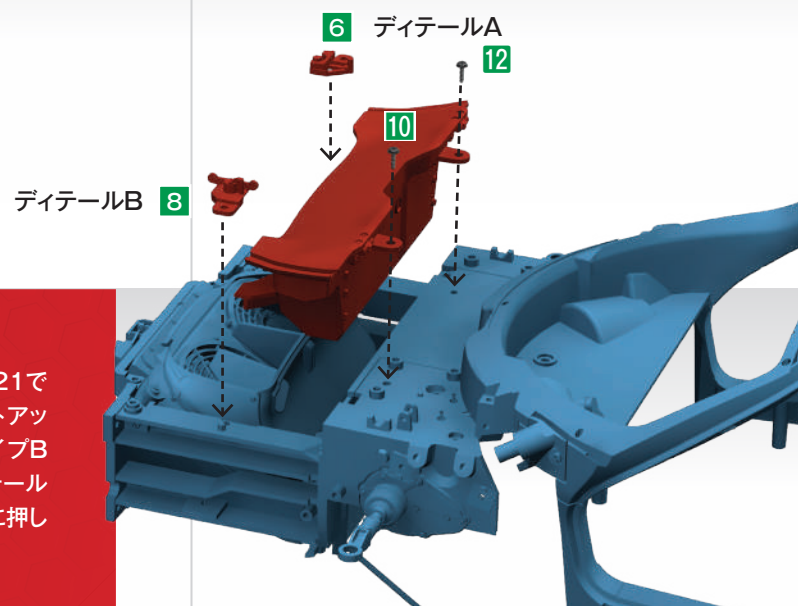
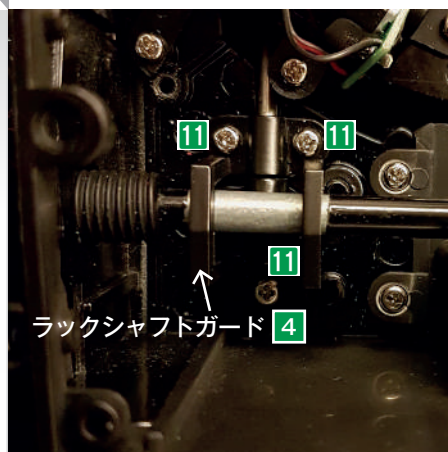
画像のように、ステアリングロッド**1**を横からシャーシに差し込みます。ステアリングロッドのラックギア部分(赤矢印)は、ラックシャフト**3**とかがみ合います(赤丸印)。

ステアリングロッド 1



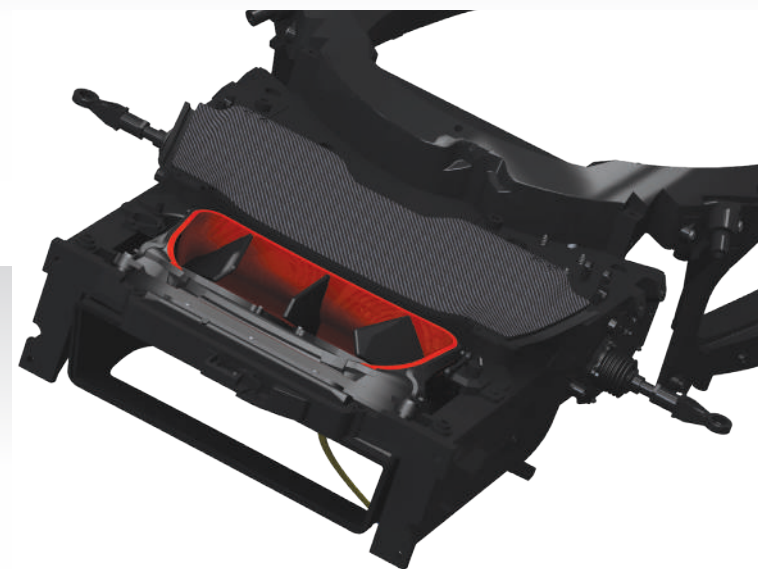
STEP3

画像のようにラックシャフトガード⁴をステアリングロッドとステアリングシャフトにはめ込み、3本のタイプGネジ¹¹で固定します。



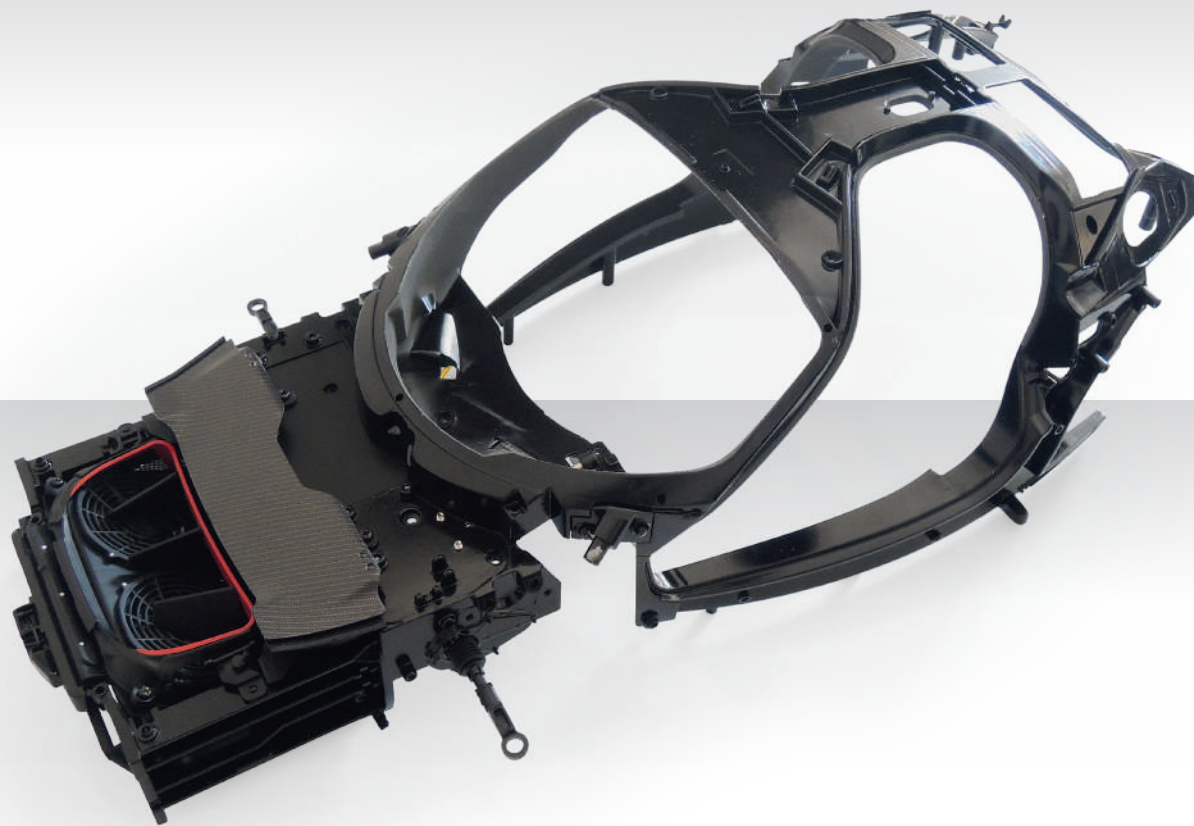
STEP4

メインシャーシを裏返し、STAGE21で組み立てたラゲッジコンパートメントアッセンブリーを、タイプFFネジ¹⁰とタイプBネジ¹²で取り付けます。さらにディテールA⁶とディテールB⁸を画像の位置に押し込みます。



STAGE52完了

ステアリングシステムの組み立ては、これから続きます。余ったパーツはあとの工程で使用します。保管しておいてください。

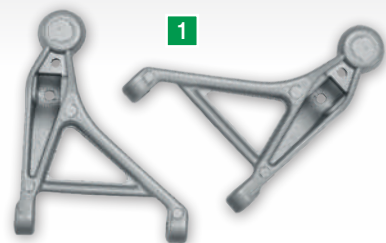


STAGE53 フロントサスペンション THE FRONT SUSPENSION

4輪独立懸架システムにより、
「ラ・フェラーリ」は優れたグリップ力、
効果的なトラクション性能を発揮し、
快適なステアリングを提供します。

PARTSLIST

NO.	名称	数量	素材
1	ロアコントロールアーム	2	メタル
2	アッパーコントロールアーム	2	メタル
3	フロントショックアブソーバー	2	複合
4	ピロボール	4	ABS
5	フロントスプリング	2	メタル
6	ショックアブソーバーブッシュ	2	ABS
7	フランジ	4	ABS
8	ヒンジ	8	メタル
9	タイプBBネジ	2	メタル
10	タイプNネジ	2	メタル
11	タイプMネジ	4	メタル



STEP1

2つのフロントショックアブソーバー³を、それぞれロアコントロールアーム¹にタイプBBネジ⁹で固定します。

フロントショックアブソーバー ³

⁹

¹ ロアコントロールアーム

³ フロントショックアブソーバー

ロアコントロールアーム ¹ ⁹

STEP2

フロントスプリング⁵とショックアブソーバーブッシュ⁶をSTEP1のアッセンブリーに取り付け(「L」と「R」の刻印が記されています)、タイプNネジ¹⁰で固定します。2つのフランジ⁷にそれぞれピロボール⁴を合わせ、ロアコントロールアームのハウジングにはめ込み、タイプMネジ¹¹で固定します。

¹⁰

⁶ ショックアブソーバーブッシュ

¹⁰

⁶ ショックアブソーバーブッシュ

⁵ フロントスプリング

⁵ フロントスプリング

⁴ ピロボール

フランジ ⁷ ¹¹

ピロボール ⁴

フランジ ⁷

¹¹

STEP3

2つのアッパーコントロールアーム②のハウジングに、それぞれピロボール④とフランジ⑦をはめ込み、タイプMネジ⑪で固定します。

② アッパーコントロールアーム

② アッパーコントロールアーム

④ ピロボール

⑦ フランジ

④ ピロボール

⑦ フランジ

⑪

STAGE53完了

余ったパーツはあとの工程で使います。
組み立てたアッセンブリーは、保管しておいてください。

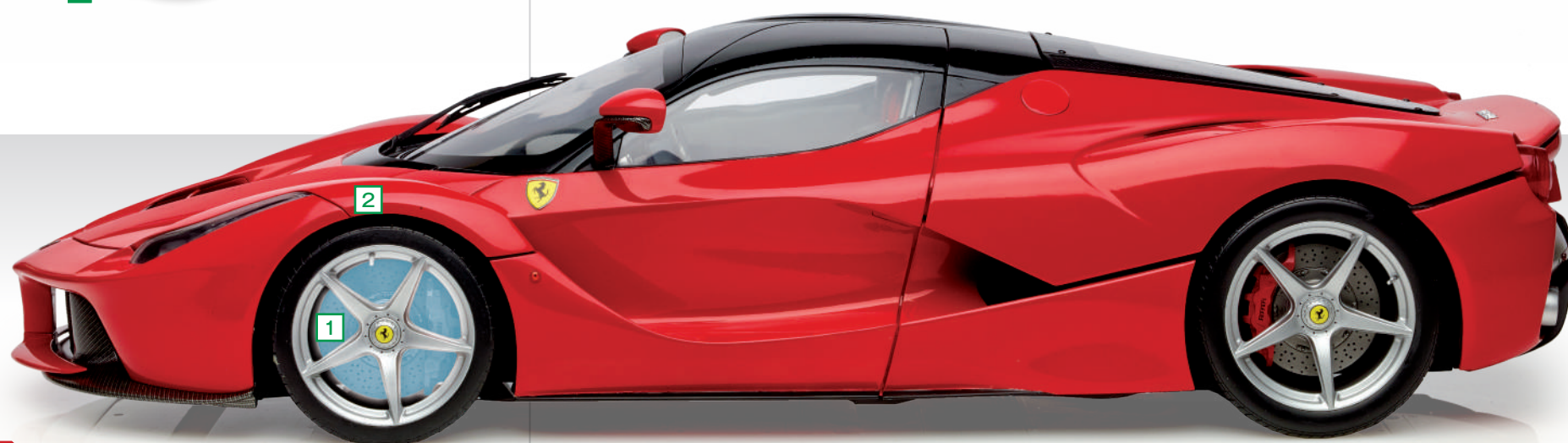
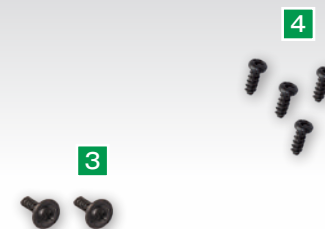


STAGE54 左フロントブレーキディスク THE FRONT LEFT BRAKE DISC

「ラ・フェラーリ」は4輪のすべてに
高い制動力を発揮する
ディスクブレーキを装備しています。

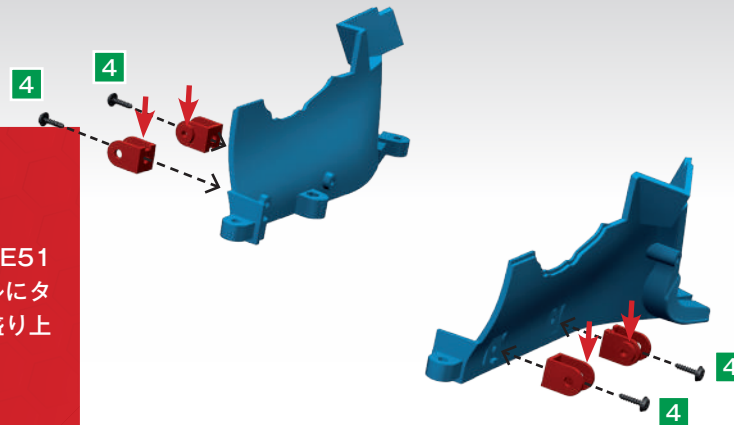
PARTSLIST

NO.	名称	数量	素材
1	左フロントブレーキディスク	1	複合
2	アンチロールバー	1	ABS
3	タイプLネジ	2	メタル
4	タイプKネジ	4	メタル



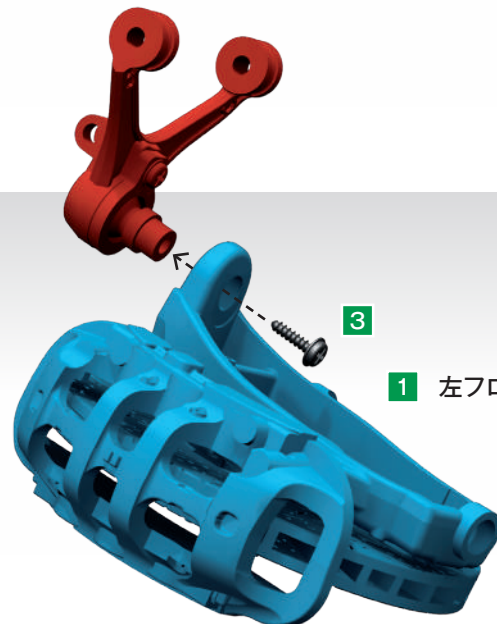
STEP1

STAGE53で開梱したヒンジを、STAGE51で開梱した左右のフロントサイドパネルにタイプKネジ④で固定します(赤矢印の盛り上がった穴が向かい合うように注意)。

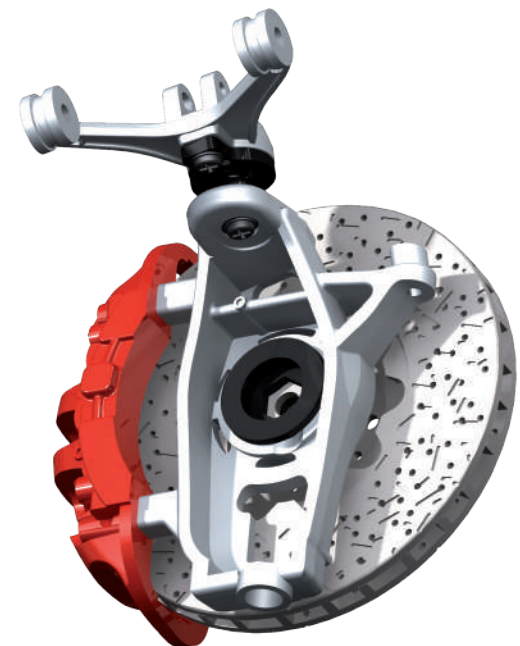


STEP2

STAGE53で組み立てたアッパーコントロールアームを、左フロントブレーキディスク①にタイプLネジ③で固定します。

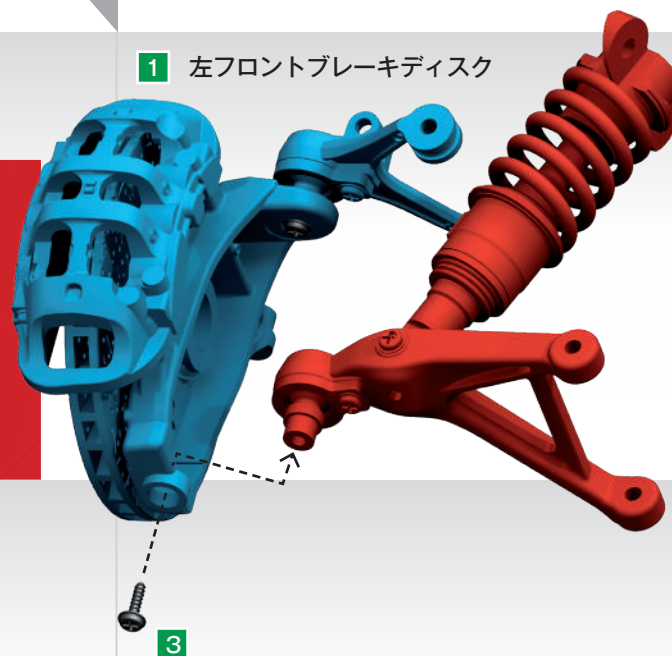


① 左フロントブレーキディスク



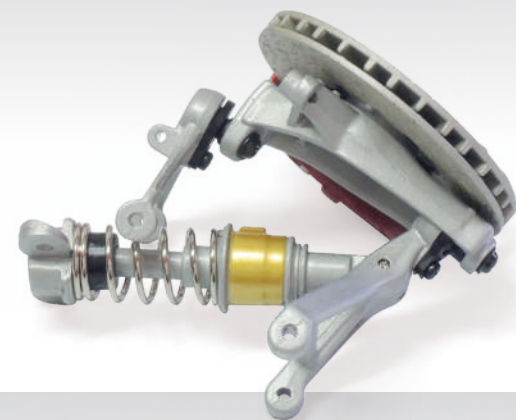
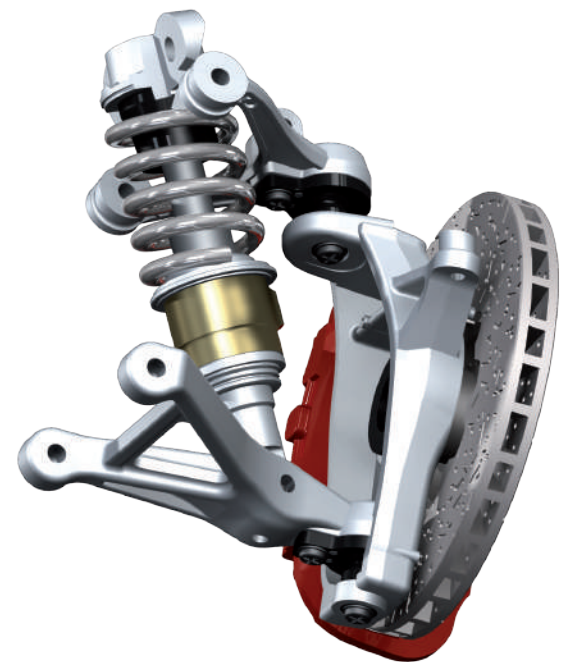
STEP3

STAGE53で組み立てたロアコントロールアームを、左フロントブレーキディスク
1にタイプLネジ3で固定します。



1 左フロントブレーキディスク

3



STAGE54完了

余ったパーツはあとの工程で使用します。
組み立てたアッセンブリーは、保管してお
いてください。



STAGE55 右フロントブレーキディスク THE FRONT RIGHT BRAKE DISC

「ラ・フェラーリ」のディスクブレーキは、
赤いキャリパーが印象的で
目に焼き付きます。

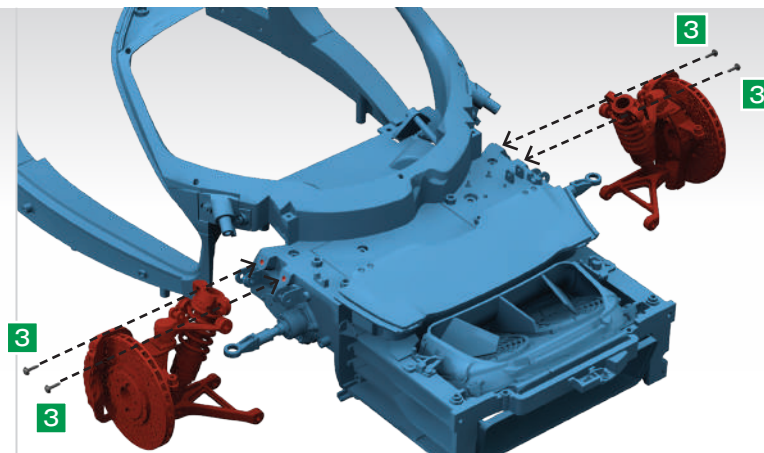
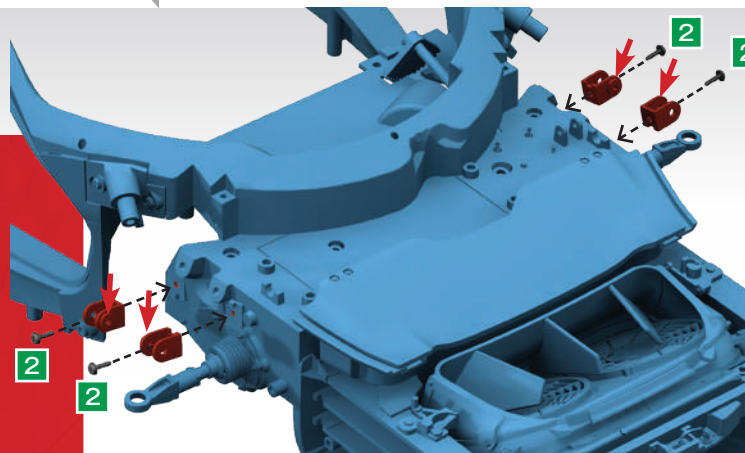
PARTSLIST

NO.	名称	数量	素材
1	右フロントブレーキディスク	1	複合
2	タイプMネジ	4	メタル
3	タイプCCネジ	2	メタル
4	タイプLネジ	2	メタル
5	タイプOネジ	4	メタル
6	タイプCネジ	2	メタル
7	タイプHネジ	2	メタル



STEP1

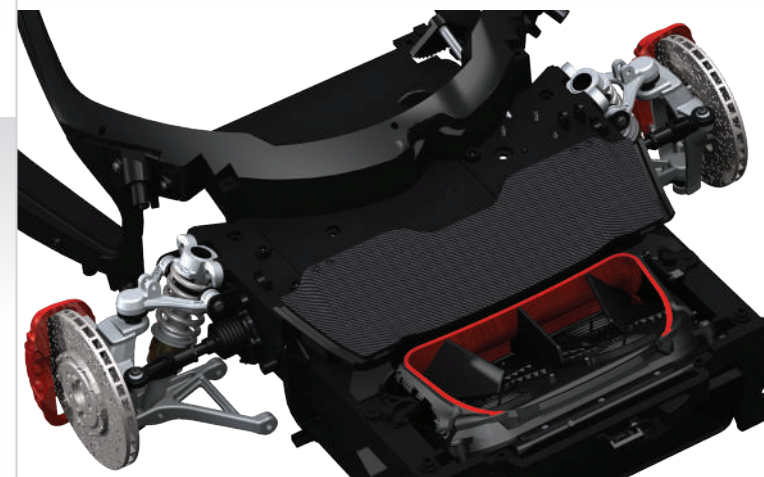
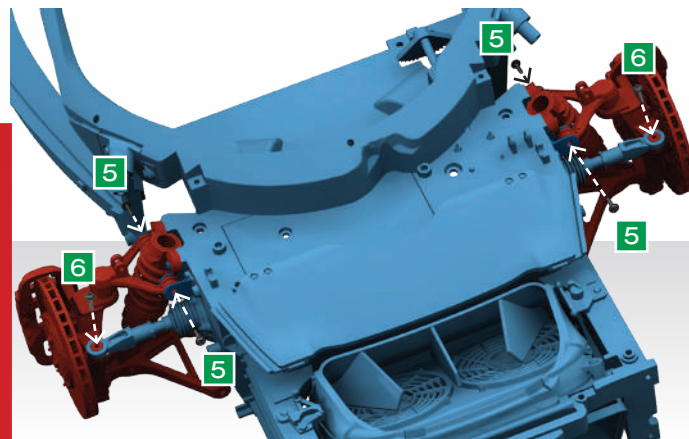
画像のようにSTAGE53で開梱したヒンジを、左右それぞれメインシャーシにタイプMネジ²で固定します(赤矢印の盛り上がった穴が向かい合うように注意)。続いてショックアブソーバーブッシュのネジ穴を、左右それぞれ2本タイプCCネジ³でシャーシに固定します。



1 右フロントブレーキディスク

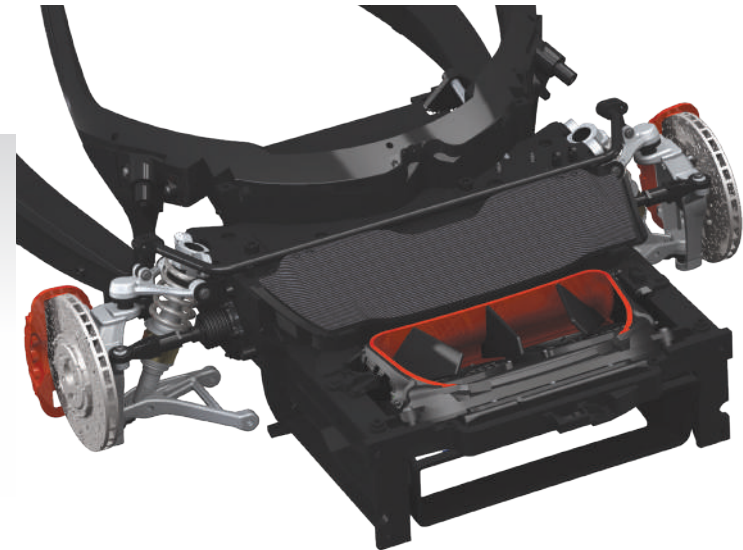
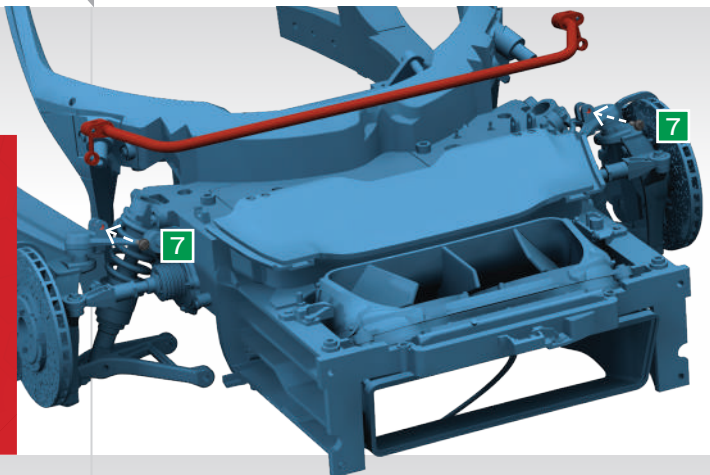
STEP2

4本のタイプOネジ⁵を使って、アッパーコントロールアームを左右それぞれ固定します。続いて2本のタイプCネジ⁶を使って、左右のブレーキディスクをステアリングロッドの端に固定します。



STEP3

画像のように、STAGE54で開梱したアンチロールバーをアップパーコントロールアームに配置し、左右それぞれタイプHネジ7で固定します。



STAGE55完了

フロントサスペンションの組み立ては、おむね完了です。ロアコントロールアームはあとの工程で固定します。



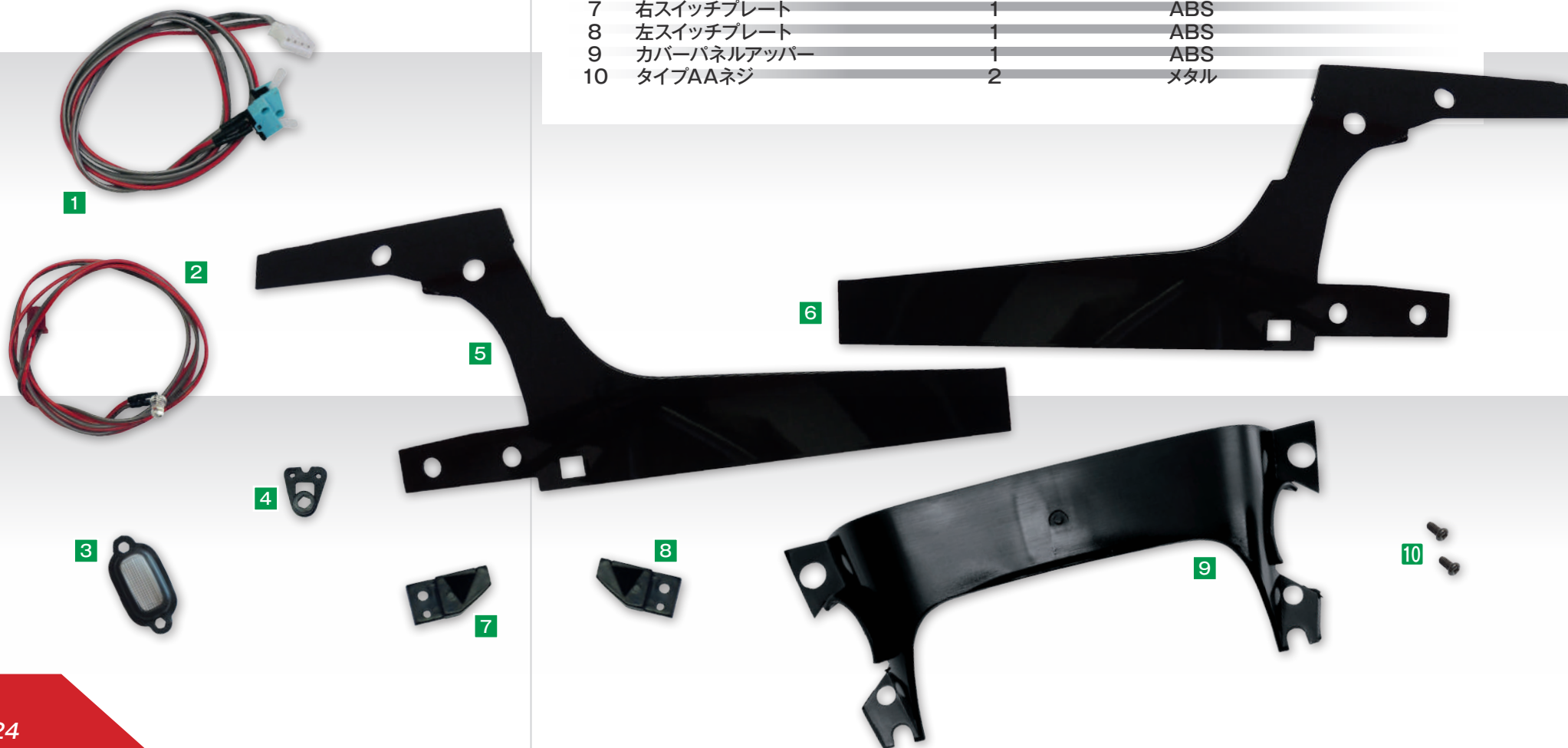
STAGE56 室内灯とスイッチ

THE INTERIOR LIGHT AND SWITCHES

「ラ・フェラーリ」のデザインチームは、
2シーター・キャビンの室内灯にいたるまで
一切の妥協を許さずに
快適性を追求しています。

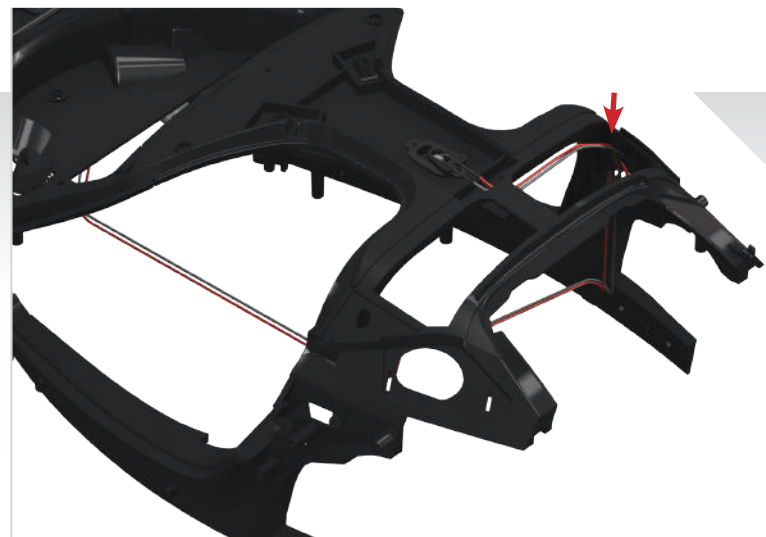
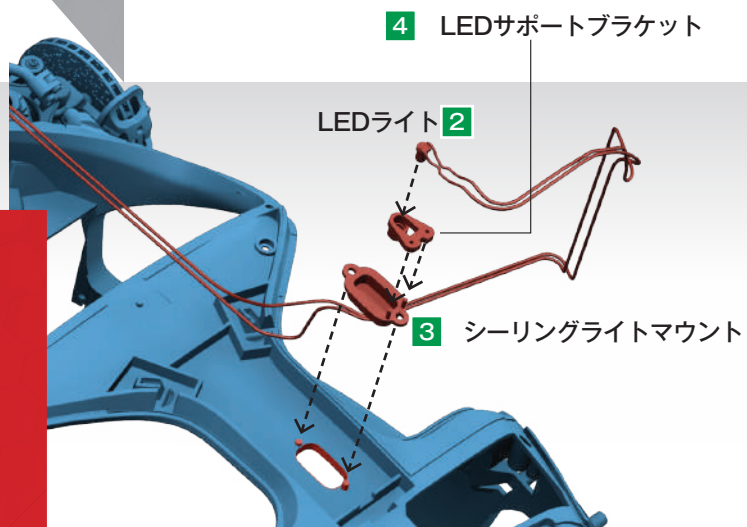
PARTSLIST

NO.	名称	数量	素材
1	ドアスイッチ	1	複合
2	LEDライト	1	複合
3	シーリングライトマウント	1	ABS
4	LEDサポートブラケット	1	ABS
5	右リアサイドパネルボトム	1	ABS
6	左リアサイドパネルボトム	1	ABS
7	右スイッチプレート	1	ABS
8	左スイッチプレート	1	ABS
9	カバーパネルアッパー	1	ABS
10	タイプAAネジ	2	メタル



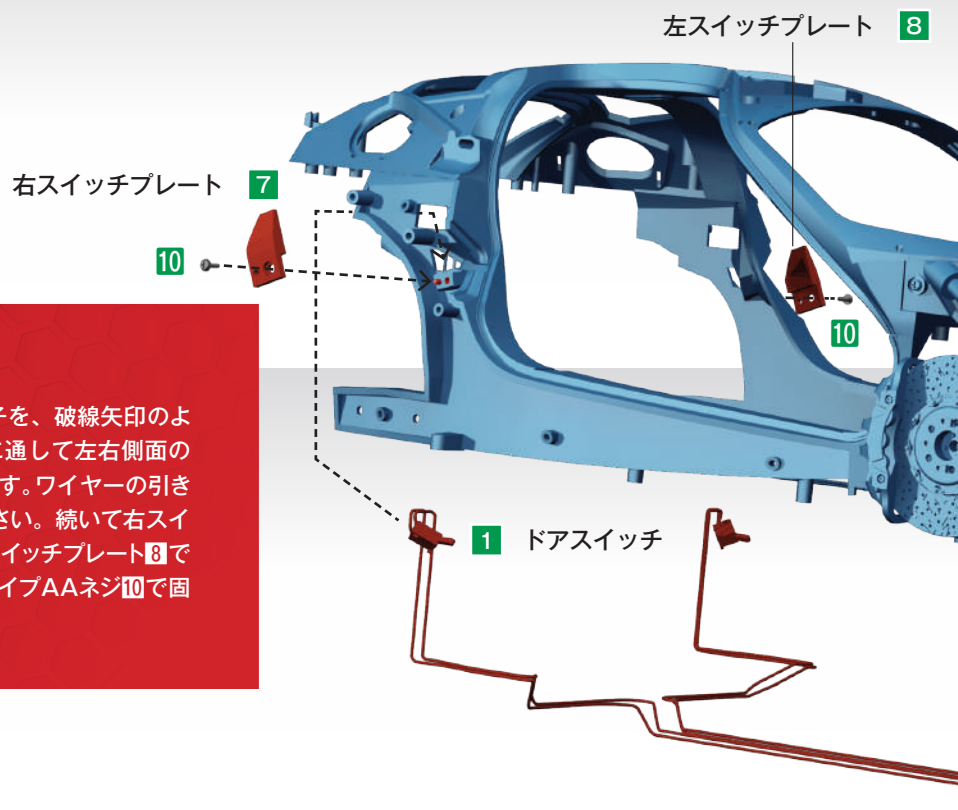
STEP1

LEDライト②をLEDサポートブラケット④に差し込み、シーリングライトマウント③に押し込みます。これをシャーシ上部の開口部にはめ、ケーブルは右図の赤矢印のように引き回してください。



STEP2

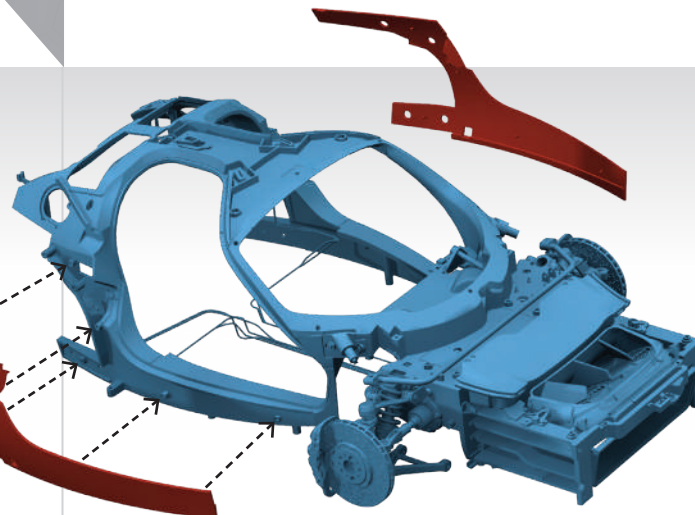
ドアスイッチ①の端子を、破線矢印のように長方形の開口部に通して左右側面のスロットにはめ込みます。ワイヤーの引き回しは右図を参照ください。続いて右スイッチプレート⑦と左スイッチプレート⑧で端子を覆い、2本のタイプAAネジ⑩で固定します。



STEP3

画像のように、右リアサイドパネルボトム**5**と左リアサイドパネルボトム**6**をシャーシに押し込みます。

左リアサイドパネルボトム **6**



5 右リアサイドパネルボトム



STAGE56完了

断線しないように配線されている電気ケーブルの端を束ね、粘着テープなどで固定して保管してください。余ったパーツはあとの工程で使います。

